

積極的な取組みを

## 町長 各公共施設では分煙を実施している

底した分煙など、受動の完全な禁煙または徹域の設定や公共施設で 娠して る方、 器 · 質問 衛生法に基づく、 健康増進法や労働安全 懸念がある。 ことである。 ばこの煙を吸わされる 境において、他人のたまたはこれに準ずる環 駅周辺での路上禁煙区 が重要と考える。 な措置を講ずる取組み 動喫煙による悪影響の 循環器に疾患のあ 未成年者には受 いる方、 受動喫煙は室内 町として、 特に、 今後、 適切 呼 吸 妊 を掲げ、 健福祉計画」にも喫煙 による健康被害の項目 今後も、 知識の普及

とする各公共施設では、施設での取り組み状況施設での取り組み状況している。現在の公共 び分析に努め、 分煙を実施して 既に喫煙場所を指定し、 啓発を推進することと 健康の維持・増進を推 情報収集及 住民の いる。

> こんな質問もありました 碑・石塔などは安全か一時集合場所の鳥居や石

> > 施設の長寿命化等を進

めるとしている事を鑑

差別のないまちづくり

こんな質問もありました

手法等も視

を

町長

すべての人が

定し、庁舎建設、公共総合施設管理計画を策

防災組織とも協議しあり、対象地域の自主 町長 検討が必要で

防犯カメラや

人感センサー 町長 公共施設の不審者対応策を できる範囲で取り感センサーの設置な

町長

町は公共施設管

喫煙の防止に積極的な

取組みを提案する。

での受動喫煙防止策を理者として、各施設内

講じる義務がある。

健

「瑞穂町第3次地域保康増進を図る立場から

健康を害するたばこの煙

PPPの一環として指定した。町はこれまで化期間とする方針を決

求めながら、公民連携助成、交付金の拡張をの拡張をのがいるがら、既存の補助、をするでは、既存の補助、をするためにも、あら

定管理者制度を積極的

および民間資金の活用

を引き続き検討してい

に進めてきたが、

今後.

年度の3年間、集中強り組みを26年度から28

(公民連携) ·PFI(民間資金等活用事業)

PPP/PFIの活用を引き続き検討していく

町長 町長の所見を伺う。検討すべきと考える。野に入れた取り組みをみ、PFI手法等も視 町長 持増進するためには 公共施設の統



民間資金を活用したまちづくり「オガールプロジェクト」(岩手県紫波町)

義子 議員(公明党) 町におけるPPP

取り組みを問う

行政ニーズを維

ことができるよう努

地域社会で共生する

力していく。

町の公共施設 の活用など、 の活用ない。 の活用など、 多くあてられ助、助成金が 携や 民間 資金 、 公民連 事業者を交付 は防衛省の補 ており、 民間

得ない。効果て考えざるを 的な財政運営 とも前提とし とが難しいこ 対象とするこ

## 議員(公明党) 龍美

実現は難しい。用が制限されており

効果的な取り組みを研究し、削減に努めていく

計画」において消費者

るのは困難。

するため、

aため、「環境基本 削減の取組を促進

町長

町は、

「食品口

は、財政上、実施す 外の方に対する助成 定期接種対象

るべきと考えるが。 様々な取り組みを進め

シフレット 参考に、パ 取組事例を の自治体の とから、他つながるこ の減量にも

応していくのか所見をについてどのように対デジタル教科書の普及いるが、町は本格的ないるが、町は本格的ないるが、町は本格的ないるが、町は本格的ないるが、町は本格的ないるが、町は本格的ないるが、町は本格的な

力の低下、ネットは低下や活字離れ、滞

依存 漢字 教育長 伺う。

Ċ

教育は、

児童生徒の学力向上に

有効である反面、

視力

いるが、町は本格的な入することを提案して科書を2020年に導

門家部会はデジタル教する。文部科学省の専は災害時に有効に機能また、その無線LAN

その性質や問題点

け、

導入費用の半分を

ち上げ、

C

·教育推

つ **町** て**長** 

いるが、

いるが、土地利同じ発想を持

C

推進委員会を立

補助することとした。

ついては、有効性の検る。タブレット端末に進のための準備を進め

端末などに収めたデジ 書の内容をタブレッ 導入する方針で、

委員会では、 るべきである。

29年度に

・24号線隣接地に公園を福生都市計画道路3・5

町教育

こんな質問もありました

タル教科書の普及に向

小2

年まで

に全国の

なくてはならな

()

費など、

中

・高校に無線し

質

総務省は、

2

などの悪影響に

しも注意

導入の年齢・

教育関係者の中齢・対象・経

教育長

29年度に

CT

推進委員会を

スが発生している。

らすため、

ている。

食品口スを減 町は関連事

らほぼ半分ずつ発生し 品関連事業者と家庭か

発活動を行うなど、

業者や各家庭に対し啓

こんな質問もありました

に救済措置を B型肝炎ワクチン助成

立ち上げる

全小

中

高校の

電子教科書に

つい

て問う

質問 食べられるのには年間642万トンとは年間642万トンという膨大な量の食品口になっている。日本ではのではあり、日本ではないのではない。

たる。

食品ロスは、

食

効果的な取組を

研究し、 後も、

「食品ロス」

削減に努めていく。

ン)のおよそ2倍にあ

会とも相談したい。今廃棄物減量等推進審議啓発を加速できるよう

を作成するなど、

意識

いる総量(320万ト苦しむ国々に援助してれは、国連が食糧難に

小山

典男

議員

(自民新政会)

A N

教科

話能力も同時に開発す

を

ションのの

ンの基本である会

研究を更に加速したい 意見を聴取するなど、

コミュニケー



児童が描いたポスター「たべものにかんしゃ」入りの給食配送車

削減の取り組みを

町長

電子黒板を使った授業の様子(二中)

通り村山方面へ抜ける道路

福生都市計画道路3・5・24号線 役場通りから横田基地フェンス沿いを

09 ギカイのひろば Vol.208 ギカイのひろば Vol.208 08